

みどりの寺子屋の対応について（2020年5月3日22時現在）

みどりの寺子屋は政府の緊急事態宣言延長（5月31日まで）の方針を受け、5月31日(日)まで休講期間を延長させていただきます。年間レッスン回数の関係上、6月4日(木)からのレッスン再開となります。

お電話で多くの皆様からみどりの寺子屋再開の要望をいただきました。ありがたい気持ちになる一方、子どもたちのために力を尽くそう、という思いを強くし、その責任の重みを痛感しました。5月7日(木)からの再開に向けて準備をしてきましたが、今回の緊急事態宣言の延長方針を受け、断腸の思いですが休講を決定いたしました。5月3日(日)22時現在では、東京都の自粛要請延長は現状を維持するようです(詳細は未発表)。学校は都立高校の休校延長を決め、都内の小中学校にも同様の対応を求める予定とのことです(日本経済新聞)。埼玉県も同様、清瀬市の学校も5月31日(日)まで休校、6月1日(月)から再開予定とホームページで発表されています。

子どもたちが学校に通えず、通信機器の有無などそれぞれの家庭の環境によって教育を受ける機会に差が生じています。与えられている課題は、学校によって復習のみの学習内容だったり、新しい範囲を自分でやっておけ、と丸投げされている状態だったり…。生活リズムは乱れ、運動不足になり…。本来は自分で考えてこういった状況の変化に対応しなければならないと思います。でもそれができないから学んでいるわけです。

そのような現状だからこそ、少人数で生徒さんそれぞれの状況を踏まえて対応できる寺子屋が力を発揮できると考え準備を進めてきました。ですが、私たちがその思いを実現するために行動できるのは国があり、都がatterることです。国や都の要請は私たち全体の行動指針であると考えます。

命を守るために『Stay home』は重要ですが、経済活動が止まれば命を守ることはできません。それらのベースとなる教育活動も長期的に考えれば命を守るために絶対に必要なことです。ですが、何かを得るためにはそれ相応の犠牲を払わなければなりません。命を守るために犠牲にしなければいけないものが出てきていることは現実です。このウイルスが蔓延し続ける以上、変化せず、何も犠牲を払わずに命を守ることはできないと考えます。

日本の色々な現状を見ると欧米諸国のような爆発的な蔓延は押さえられていると感じますが、収まっているとは思えません。諸外国の例を見ても、あと一ヶ月ほどみんな徹底して耐えれば環境が変わるかもしれません。未来のことはわかりませんがやってみないとわかりません。これはみんなが心を合わせて実行して効果を発揮すると考えます。寺子屋の規模は小さいですが、小さいからこそ歩調を合わせることが大切だと考えます。

変えられないことをマイナスに考えても仕方ありません。どうにかプラスになるようにしよう、と必死に考えるべきです。子どもたちにとっては長い人生、こういうこともあるのだ、ということを知り、今できることを自分で考え実践する最高の練習になると思います。そのキッカケとして、引き続きレッスン休講期間中の毎週火曜日～金曜日の8時30分～8時50分にWeb討論を実施します。また、毎週月曜日にWeb通信を発行します。

利用する、しないは自由です。プラスに考えるのもそう考えないのも自由です。これから大きな社会変革が行われても、どんな災難が起きても生き抜くためにはあらゆる力をつける必要がある、ということは間違いのないことだと思います。寺子屋はこれからも自立して生きる力、生き抜く力をつけるためのキッカケを与え続けます。

対応について

※4月分のお月謝をお支払いいただいている方は6月分のお支払いとさせていただきます。4月分未納の方は6月、レッスンを再開したら6月分としてお願いいたします。現在未消化の振替分は7月いっぱいまで有効となります。5月分はもちろんいただきません。6月以降も休会ご希望の方はご連絡ください。

※4月から休会を申し出ている方は1回分多くお休みをされている計算となりますので、6月～7月中に1回分(週2回は2回分、週3回は3回分)の振替をしてください。3月から休会されている方は該当しません。

※毎週月曜日にホームページ(メンバー用ページ)を更新し、対応についての連絡をします。国や都が大きく方針を変え、寺子屋の対応が変わるようなときはホームページとお電話にて連絡します。

●再開時のレッスン対応(ウイルス対策)



【教室】

原則1F教室2名(場合によっては3名まで、2.7m以上の距離を保ちます)、2F教室2名(場合によっては3名まで、2.5m以上の距離を保ちます)でレッスンを行います。また、半透明アクリル製半透明デスクパーテーション(高さ約50cm)を発注しました(5月中旬設置予定)。寺子屋の学習机に合わせたサイズにオーダーしました。将来的にはこれまで通りの人数でもレッスンが行えるよう体制を整えています。

原則として窓を常に開けて換気を徹底しながらレッスンを行います。エアコン使用時も風が抜けるように窓を開けます。さらに、1階教室はジアイーノ(F-MV2100)による空間除菌。2F教室はデフューザーによる空間除菌をします。空気洗浄機のフィルターはすべて交換し、新しいバイオ交代フィルターを設置しました。毎時レッスン後は机、椅子、タブレットなど使用したものはすべて次亜塩素酸による除菌をします。手作業での除菌作業だけでなく、空間の除菌を含め常に教室全体に除菌活動がなされている状態を作ります。

指導員はマスク着用で対応します。

【生徒の皆さんへのお願い】

これまで同様、教室に入る前に必ず除菌スプレーで手を殺菌してください。また、マスクの着用をお願いします。もし忘れてしまった場合は寺子屋から支給します。体調が優れない場合はお休みをし、振替をしてください。



【参考】

みどりの寺子屋のウイルス対策グッズ。5月3日現在の備蓄です(今後も絶やさないように入手予定です)。

※マスク…150枚

※アルコール…約1600ml

※ハンド用アルコール除菌スプレー…4800ml

※次亜塩素酸500ppm…135000ml

※ディフェンドウォーター(天然除菌液)…100000ml



【指導員について】

5月から八板和花先生が看護学校実習のため金曜日のシフトを外れます。6月からは南澤香杏先生が代わりに入

る予定です。とても人気がある指導員ですし残念ですが、未来の患者さんのために精一杯頑張りたいと思います。みなさまにはご迷惑をおかけします。

また、指導員5月分のお給料は全員8割を補償します。6月からも指導員は替わりませんのでご安心ください。指導員は『Stay home』を実践しながらそれぞれの目標に向かってできることを積み重ねています。定期的に Web ミーティングをし、再開後のレッスンの充実について検討しています。



●Zoomを使ったWeb討論を始めています

5月29日(金)まで、毎週火曜日～金曜日8時30分～8時50分に開催します。次週以降の予定、また開催スタイルに変更がある場合等はホームページ(メンバー用ページ)に掲載します。

開催日当日8時以降にホームページ(メンバー用ページ)に『unnamed.ics』というファイルを添付します。そのファイルから参加してください。開催は通常のレッスン同様、思考力、表現力、コミュニケーション力などを高めるためでもあります。生活リズムを整えるためのキッカケとしても利用していただければと思っています。

●ホームページから『みどりの寺子屋YouTubeチャンネル』を視聴できます

『メンバー用ページ』から『みどりの寺子屋YouTube』のページを開くと視聴可能です。寺子屋が伝えたいことを面白おかしく伝えようとしています。ただ見るだけでなく、何を伝えたいのか考えるという、考える練習をしてもらいたいと思っています。

再開のご期待に添えず、本当に申し訳ありません。しかしながら、長い目で見れば子どもたちのためになると思っています。社会全体を考えた上でも間違った判断ではないと信じたいと思います。ご不便をおかけいたしますが、耐えるという感覚ではなく、どうやってこの期間を活かすか、一生懸命に考え実践し、充実させましょう。再開した際にはこの期間を子どもたちの成長につなげる材料として、指導につなげたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2020年5月4日
みどりの寺子屋 代表 緑川慎吾

メンバー用ページ

